

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

(2025年5月)

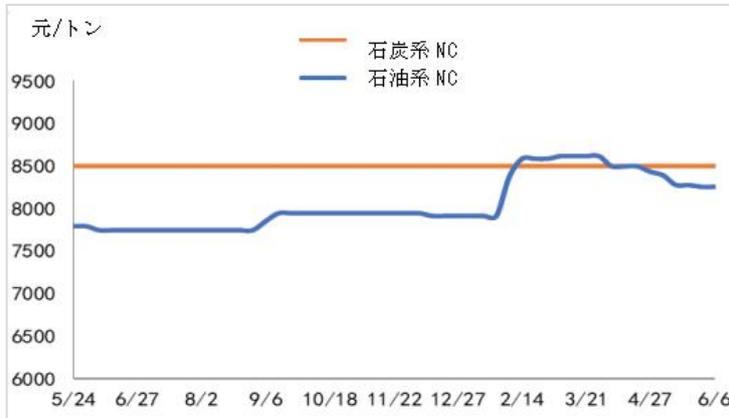
1. ニードルコークス

2025年5月、中国のニードルコークス（以下、「NC」）市場は軟調に推移しており、NC企業は稼働率をおさえているものの、在庫は増えている。そのため、過剰在庫を削減するため値下げ対策を行うようになった。6月も一部のメーカーは減産や運転停止を継続し、NCの供給量が減少する見通しである。

5月30日現在のNC価格は下記の通りである。

● 中国国産NC価格（1元=20.65円で換算）

- 石炭系NCは7,500~8,500元/トン（15.49~17.55万円/トン）
- 石油系NCは7,400~8,700元/トン（15.28~17.97万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは5,100~6,500元/トン（10.53~13.42万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1. 石油系NCと石炭系NCの価格推移（2024年5月~2025年6月）

● 輸入NC価格（1ドル=148.40円で換算）

- 石炭系：
 - 日本からの輸入NCは800ドル/トン（11.87万円/トン）
 - 韓国からの輸入NCは860ドル/トン（12.76万円/トン）
- 石油系：

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

英国からは 1,000~1,200 ドル/トン (14.84~17.81 万円/トン)

日本からは 1,100~1,300 ドル/トン (16.32~19.29 万円/トン)

➤ 負極用コークスは 650~800 ドル/トン (9.65~11.87 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移 (2024 年 5 月~2025 年 6 月)

原料側から見ると、コールタールの値上がりを受け、石炭ピッチの価格がやや上昇した。月末現在、改質ピッチの価格は 4,050~4,100 元/トン (8.36~8.47 万円/トン) で、中温ピッチは 4,050~4,200 元/トン (8.36~8.67 万円/トン) であった。低硫黄分オイルスラリーの価格は上昇した後に安定していたが、NC 企業の稼働率の低下に伴って、価格が低下傾向になると見込まれている。

2. 石油コークス

5 月、負極材料と黒鉛電極による需要が弱まり、低硫黄分石油コークスの価格は低下した。月末時点の価格を表 1 に示している。低硫黄分煨焼コークスは原料の値下がりを受け、価格が低下した。

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格

企業別	価格 (元/トン)		
	5 月 1 日	5 月 30 日	増減幅
大港石化	4,050	3,400	▽650
大慶石化	4,200	3,550	▽650
撫順石化	4,350	3,650	▽700
錦西石化	4,050	3,500	▽550
錦州石化	4,050	3,500	▽550
惠州石化	4,600	3,800	▽800
安慶石化	4,450	3,570	▽880

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

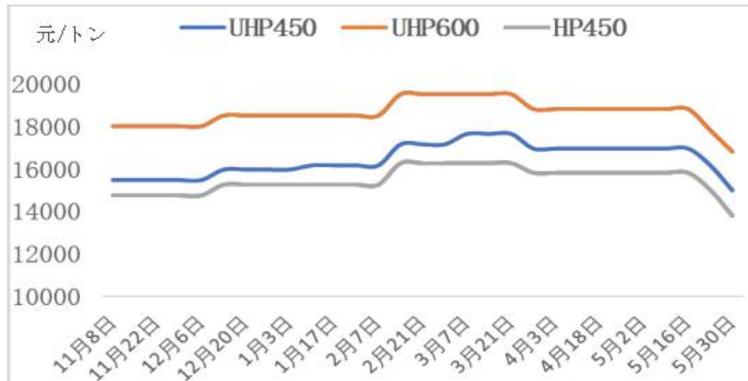
3. 黒鉛電極

5月、黒鉛電極の市場需要は軟調に推移し、価格が約2,000元/トン（4.13万円/トン）低下した。市場シェアを確保するため、一部の企業はコストを下回る価格で取引を行い、低価格競争が一層激化し、業界全体が赤字経営に陥っている。

月末現在、UHP400mm規格黒鉛電極の価格は15,000~15,500元/トン（30.98~32.01万円/トン）、UHP450mm規格（NC含有量が30%）は14,500~15,000元/トン（29.94~30.98万円/トン）、UHP600mm規格は16,500~17,000元/トン（34.07~35.11万円/トン）、UHP700mm規格は19,500~20,500元/トン（40.27~42.33万円/トン）だった。

下流側の建設鋼材市場は閑散期に入っており、製鉄所の設備稼働率は低かった。5月下旬に鉄スクラップ価格は低下し続け、電気炉製鉄所の平均仕入れ価格は40元/トン値下りの2,123元/トン（4.38万円/トン）になった。製鉄所の赤字幅はさらに拡大し、南方地区の一部の企業はオフピーク電力のみで生産することとなった。

ICC 資料によると、5月29日現在、全国135社の電炉を有する製鉄所の稼働率は52.42%で、電炉鋼の生産量は1日当たり32.81万トンであった。黒鉛電極の消費量は1日当たり1,169トンだった。



出典：ICC 資料

図3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2024年11月~2025年5月）

4. 負極材

5月、大手電池企業の需要が増加し、中小企業の需要が安定的に推移する中、負極材料市場の需要と価格は安定していた。

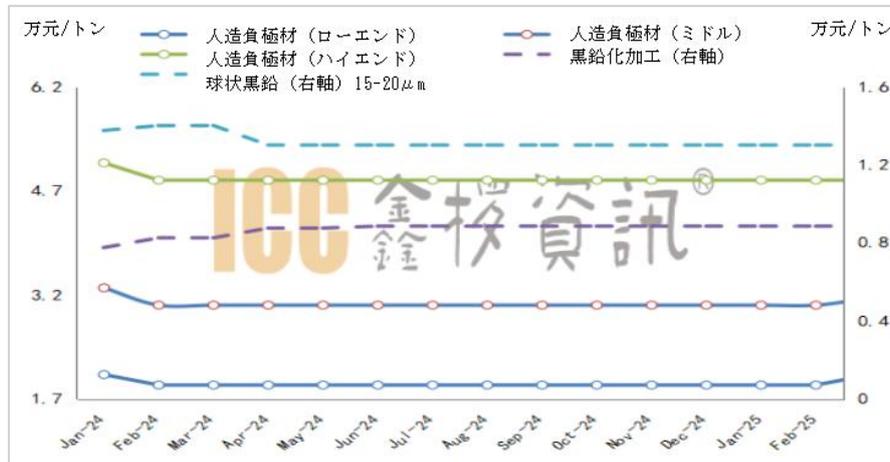
米中間税戦争の一時休戦は動力電池搭載量と電気自動車販売量の増加につながった。5月末の電気自動車の市場浸透率は59.07%で、今年の最高記録となった。特に、商用車の需要増加が明らか

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

になった。6月、負極材料産業の稼働率と供給量はやや増加傾向になると見込まれている。



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移 (2024年1月～2025年3月)

炭素材料関連製品価格表 (2025年5月30日)

製品	指標	税込価格 (1トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.34~0.37	7.02~7.64
	1#B	0.35	7.23
煅焼コークス	低硫黄分	0.47	9.71
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.40~0.41	8.26~8.47
	中温ピッチ	0.40~0.42	8.26~8.67
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60~0.70	12.39~14.46
	軟化点 280	1.30~1.50	26.85~30.98
中国 NC	石炭系生コークス	0.58	11.98
	石炭系煅焼コークス	0.79	16.31
	石油系生コークス	0.60	12.39
	石油系煅焼コークス	0.78	16.11
海外 NC	石炭系 (日本)	800	11.87
	石炭系 (韓国)	850	12.61
	石油系 (日本)	1,200~1,300	17.81~19.29

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

	石油系 (英国)	1,100~1,300	16.32~19.29
黒鉛電極	UHP450mm	1.50~1.55	30.98~32.01
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.45~1.50	29.94~30.98
	UHP550mm	1.60~1.65	33.04~34.07
	UHP600mm	1.65~1.70	34.07~35.11
	UHP650mm	1.80~1.85	37.17~38.20
	UHP700mm	1.95~2.05	40.27~42.33
黒鉛化加工	箱型炉	0.82~0.95	16.93~19.62
	アチソン炉	0.97~1.15	20.03~23.75
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	33.04~59.89
	ミドルレンジ	3.30~4.10	68.15~84.67
	ハイエンド	5.00~6.50	103.25~134.23
人造負極材	ローエンド	1.80~2.40	37.17~49.56
	ミドルレンジ	2.50~3.90	51.63~80.54
	ハイエンド	4.90~7.80	101.19~161.07
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.20~1.40	24.78~28.91
	小球 (6 μ m)	1.75~1.95	36.14~40.27
天然黒鉛	黒竜江	0.27~0.30	5.58~6.20
	山東省	0.29~0.32	5.99~6.61

注1：中国国内価格は税込み出荷価格で、単位：万元/トン、1元=20.65円で換算。

注2：海外NC価格はCIF価格で、単位：ドル/トン、1ドル=148.40円で換算。

情報源：ICC 資訊